

10月16日(木)給食通信

3-6年生



世界食料デーとは…
国際連合が定めた、
世界の食料問題について
考える国際デーです。

- ・ごはん
- ・エコふりかけ
- ・豚肉と里芋の炒め煮
- ・白菜とちくわのおかか和え
- ・グレープゼリー
- ・牛乳

10月は食品ロス削減月間です。そして10月16日は「世界食料デー」です。まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」といいます。日本では1年間に約460万トン(令和5年度)という量の食品ロスが発生しています。一日で一人当たりおにぎり1個分の食べ物が捨てられていることになります。食品ロスが増えると、その分をゴミとして燃やすことになるので二酸化炭素の排出量が増え環境問題につながります。今日の給食では、だしをとった後の昆布とかつお節を再利用してふりかけを作りました。また、野菜の皮も再利用でき、給食室では野菜の皮でスープのだしをとり、飼育栽培委員会ではコンポストを作ってくれています。みなさんも自分にできることをぜひ考えてみてください。